平成23年度米子市文化ホール運営委員会議事録(概要)

議事の概要

議題1 会長・副会長の選出について

議題2 平成22年度 事業報告について

文化ホール職員

平成22年度の3館の施設利用状況の実績と管理業務に関する事業を報告

委員

この会議は、文化ホールの意見交換・議論をする場なのか、文化ホール・公会堂・淀江文化センターを含めた意見交換・議論する場なのか。

文化課

今年度から文化ホール・公会堂・淀江文化センターの3館について検討する場としている。

委員

資料は、利用人数と金額についての比較となっているが、利用人数が増えたほうがよいのか、収入が増えたほうがよいのか。

文化ホール職員

経営上は収入が増えたほうがよい。しかし、市民の側からは利用人数が増えたほうがよいのではと判断する。見る立場にとって、数字の見方、捉え方が違うと言わざるをえない。

委員

公会堂の使用中止により、昨年に比べ1,000万円程収入が減り、その間の文化ホール・淀江文化センターの収入は300万円ほど増えた。700万円ほど文化的なものが減ったと捉えている。つまりその分米子が衰退したか、県中部などに文化が流れたのではないか。文化ホールの収入増は喜べないのではないか。

委員

昨年に比べ、公会堂の利用者が6万人減ったが、その人達はどこに分散したのか。文化ホールや淀江 文化センターに全部ということではないように思える。人の流れについて調べていないだろうか。

委員

ビッグシップなど隣なので調べなどついていないか。

文化ホール職員

ホームページ等市民に公開されていないため、人の流れについてわからない。

文化課

昨年公会堂の使用中止に伴い、予約していた団体に代替施設について尋ねる機会があったが、境港市の市民会館やコンベンションと言う声があった。公会堂の収容人数が1,000人のため、公会堂から文化ホールへという流れにはならなかったようだ。

委員

駐車場についての不公平感を感じる。コンサートで公会堂を利用すると駐車料金が500円かかり、 文化ホールは無料である。松江のプラバホールは200円である。公会堂も文化ホールも同じ市の施設 なので不公平感があるため、文化ホールの駐車場を100円か200円取るなど、コンベンションセン ター等とも話して調整できないだろうか。 公会堂をオープンするまでに駐車場料金を解決して欲しい。

文化課

この質問は、毎年正月に市長へ婦人団体からも指摘があり、コンベンションセンターや文化ホールの駐車料金「ただ」は、米子市の負担となっていて、鳥取・松江・米子など市内の駐車料金が「ただ」はありえない、おかしいのではないか。という内容である。この「ただ」について調べてみると、どうやらビックシップを米子市に誘致した際に、県に「駐車場を米子市が責任持って確保する」という約束をしたため現在も「ただ」になっているのだが、この件については今後考えていかねばならない課題と思っている。

一方、公会堂の周辺は約1,500台程の民間の駐車場があり、無料の駐車場を作るとなると民業圧 迫ではないが大変なこととなる。また、民間駐車場の精算機械が共通でないため文化ホールのように簡 単にいかない。米子市の立場としては、米子市内、中心市街地が駐車料金「ただ」はありえないという 基本的な考えがあるため、その部分を理解してほしい。

委員

さなめホールのアクセスが悪い。JRの駅からも遠く、バスの便も公演に合う便が無く、特に県外からの問い合わせに困る。県外の人が利用できるよう、公演時間にあったバスの便を働きかけたり、さなめホールに向けてのバス便ができないだろうか。また、自動車のない人もいて、自転車で行くのも遠く難しい。

文化課

確かに、JR 駅からも遠く、バスも利用者が少ないため本数も昔に比べ減っている。どんぐりバスもあるが、病院等のライフラインの手助けのものでホールに使えるものではない。主催者側でシャトルバスを用意するという方法もあるだろうが、いつも準備できるとは限らない。残念ではあるが、交通の要所でないため、このままの状況であろうと思われる。

議案3 平成23年度事業中間報告について 文化ホール職員

3館の平成23年度の事業の内容、収支について報告

委員

資料の見方で、例えば、市民音楽祭は収入120万円で支出も全額使い切るという考え方でよいか。 また、結果は3,200人来て、175万1千円の収入があり、予算をオーバーした172万円を使い切ってしまったという見方・考え方でよいのだろうか。

文化ホール職員

米子市音楽祭は、実行委員会形式で委員の意見に沿って事業が進められる。市民の音楽の発表の部分での予算を120万円で組んでいたが、ファイナルコンサートを企画したため、その部分の予算が増加した。結果として収入が増えたが支出も増えた。増加分の収入の一部は助成金をもらって対応した。

委員

助成金の部分はこの資料の数字に出ているか。

文化ホール職員

175万1千円に助成金の15万円が含まれている。これは、ごうぎんの鳥取文化振興財団から助成を申請してもらったものである。

委員

資料を見ると、結果の部分は実行した結果となっているが、2月に実施するダンスフェスティバルに も結果が入っている表現はおかしいのではないか。

文化ホール職員

グレーになっている部分の事業は、未実施や決算が済んでいないものであるため、結果を予定の数字のまま入れている。

委員

本来ならば、結果は白紙と書くべきではないだろうか。

文化ホール職員

合計の数字を強引に出そうと思いこの書き方にしてしまった。

文化課

結果を空欄にできると思う。

議題4 平成24年度事業計画について

文化ホール職員

来年度の3館の自主事業の計画について報告

委員

米子にも鳥取のような鳥の劇場のような活動ができたら盛り上がるのにな、と思っている。鳥の劇場は、自主企画やワークショップを住民を巻き込んで行なっている。米子も建物の中だけでなく、周辺や商店街を使って地域と溶け込んだ文化活動ができれば、文化にかかる人・子供中心に文化に触れるきっかけがまちづくりに広がっていくと思う。今は建物の中で興味のある人だけ集まる、閉じた文化に感じるので、鳥の劇場のようなものが、公民館跡地等を利用して行なっていったら米子も変わるのではないか。と考えている。

その他事項について

文化課

公会堂改修について現況の説明

文化課

指定管理者モニタリング第三者評価についての説明

委員

今年の正月の大雪で、文化ホールの常緑樹の枝が多く折れていたのだがどのように処理をしたのか。

文化課

米子市の施設の中には、予算措置をして処理をしたものもあるが、文化ホール等の施設に関しては、 文化事業団の独自の判断で事業団職員が枝切をし、廃棄もお金のかからない人に頼んで破棄してもらっ たため、米子市では予算措置をせず処理してもらった。

委員

外観は大切と考えているのだが、文化ホールは特に外観がひどい。予算が無いのだろうが、ひび割れなどもあり、新しく足場を組んで修理はできないものか。

文化課

予算がなかなかつきにくい。

委員

おそらくそうだろうが、なんだか暗い気持ちになる。松江のプラバホールなど、立派な外観で素敵なホールで、米子市は「誇るべき貧乏」と思いつつ、やはりきれいなホールがよい。

委員

境港や倉吉、松江にはさまれ、文化的に米子はちょっと後退していると感じている。文化で観光できると言う認識を持ってほしい。収入源を考えると、これからは文化が一番ではないかと思う。また、今倉吉は、女性が魅力あるまちを作るという動きがある。米子も女性に魅力的なまちづくりはできないだろうか。

委員

倉吉はトイレをきれいにしている。

文化課

課内でも検討したい。

閉会